

子育て支援者向けリーフレット

地域ぐるみで家庭教育を応援！！

子育てを支援する方へ、学びの機会を提供します

地域の様々な学びの「場」で活用できる

「親の力」をまなびあう学習プログラム

ファシリテーターを
派遣します



～地域で育もう！子供たちの明るい笑顔と未来～



広島県教育委員会では、親の教育力の低下やモラルの低下など、家庭の教育力の低下が指摘される中、家庭の教育力向上を目指して、「親の力」をまなびあう学習プログラム（通称「親プロ」）を活用した学習機会の充実に取り組んでいます。子供たちの明るい笑顔と未来のために、社会全体で子供を育む輪を広げましょう。

講座の流れ



打ち解ける
リラックスした雰囲気
学習は始まります。



話し合う
教材に自分の思いを記入し、
グループで話し合います。



身近なエピソードを教材にした
ワークシートを使って学習します。



気づく
話合いの内容について
振り返ります。

【参加者の声】

- みんなで意見を出し合うと新しい意見や共感することがあってよかった。
- 子育て支援グループとして、今後の参考になった。
- 自分にないところを気づかせてもらって良かった。

(三次市八次地区連合自治会 女性部会)

※子育て中の親だけでなく、子供の成長を願い、
支え、見守るすべての方を対象として、家庭教育
について学習できるプログラムです。

「親の力」をまなびあう学習プログラム（通称「親プロ」）は…

- ◇ 親子関係や家族関係をより豊かなものにしていくきっかけ作りのために、子育てについて交流しながら学び合う
- ◇ 「寄って、話して、自ら気づく」参加型の学習プログラムです。
- ◇ 少人数でも、多くの方が集まる場合でも実施できます。
- ◇ 様々な場面で使える子育て段階に応じた複数のプログラムがあります。
- ◇ 話し合いを進行するためのファシリテーターを派遣します。

お問い合わせはこちらまで！

広島県立生涯学習センター（ばれっとひろしま）TEL：082-248-8848
メール：sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp HP：<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/>
または各市町の「家庭教育担当課」へお問い合わせください。



「親の力」をまなびあう学習プログラム」一覧 ☆:デジタル版あり

段 階	対 象	No.	教 材 タ イ ト ル
子育て準備期	中学・高校生など 青少年	1	おぎゃーってスゴイ！ ～生まれてきた自分 やがて生まれてくる命～
		2、2-2(アレンジ版)	親しらず 子しらず ～親子関係を振り返る～
		3	おや！ おや？ ～自分のあゆみと親のかかわり～
	まもなく親になる人	4	親になるって！？ ～命を授かる責任と喜び～
		5	妊娠期のカラダとココロ ～パートナーの理解と協力～
子育て前期	0～2歳児の親	6、6-2(アレンジ版)	出産は初めの一步！ ～思い描こう、赤ちゃんのいる生活～
		7	私の時間、子供の時間 ～つくっていますか？心のゆとり～
		8	お付き合いって難しい？！ ～「私と周り」の人間関係を振り返る～
	3～6歳児の親	9	ワイワイ、キヤーキヤー！ ～「子供と遊び」について考える～
		10	買って買って！ ～さあ困った！あなたなら？～
		10-2(アレンジ版)	こんな時、どうする？ ～子供の気持ちを受け止める～
		11	〇〇ちゃんがするっ！！ ～自我の芽生えと親の思い～
		12	もうすぐ小学生！ ～これまでの子育てを振り返る～
	小学1～3年生の親	12-2(アレンジ版)	もうすぐ小学生！ ～期待と不安の中味とは？～
		13	親子でやってみよう！ ～楽しい小学校生活を過ごすために～
子育て後期	小学4～6年生の親	☆14	くらべないで！ ～同じ子供なんて一人もない～
		☆15	みなおして！ ～多様な視点から子供を見る～
		16	体と心の変化 ～子供の思い、親の戸惑い～
	中学・高校生の親	17	どうする？ どういう？ ～子供の人間関係へのかかわり～
		18	さあ、どっち！？ ～信じる、見守る、待つ、聞く～
子育て支援期	中・高生など 子育て支援者	19	思い出してみても… ～私にもあった青春時代～
		20	キャッチボールは得意ですか？～気持ちを伝える胸の真ん中で受け止める～
		21	ほどよい距離感って？～子供の自立と親の自立～
		22	よりそってみて ～子育て環境の変化を知る～
		23	たちどまってみて ～こんな場面であなたなら？～
		24	かかわってみて ～地域の大人ができること～

テーマ別に開発した教材 ☆多様化する現代的課題に対応した教材です。

小学生～高校生の父親	☆25	お父さんの子育てトーク！ ～「父親」の楽しみを持ち寄ろう～
乳幼児～高校生の親	26	スマホ！ウチではどうする？！～考えてみて、わが家流のつきあい方～
小学生～高校生及びその親	26-2(アレンジ版)	スマホ時代の子供たち～身につけたいスマホリテラシー～
子育て期の親、働く人など	27	向 き あ っ て み て … ～「仕事」と「子育て」の調和のために～
まもなく親になる人、0～3歳児の親子	28	おひざにだっこでおはなししましょう ～絵本をひらいてみませんか～
まもなく親になる人、0～3歳児の親	29	おひざにだっこでおはなししましょう～読み聞かせ、どうしてる？～
中学・高校生などの青少年	30	地域ぐるみで子育て！～親の立場で考えてみよう～
	31	あなたならどうする、どう考える？～親として、地域の一人として～

親子コミュニケーション応援編 ☆子供の気持ちに共感した接し方、コミュニケーションの方法を具体的に考える教材です。

概ね2、3歳～6歳児の親	☆コ－1	「ちゃんとしてね！」で伝わってる？
	コ－2	ほめて「楽」に子育て～悩むの中止で注視しよう～
	コ－3	待つ門には福がくる！？
	コ－4	いきなりどなっていませんか？
	コ－5	備えあれば怒りなし！？
	コ－6	指示より支持してみよう

短時間でできる教材 ☆乳幼児の親を対象として「サイコロ」や「カード」で楽しく学べる教材です。

0歳～2歳児の親	☆ミニ－1	みんなどうしてる？～親編・親の生活編・子供の生活編～
	☆ミニ－2	デジタル時代の子育て～スマホの使い方 みんなどうしてる？～

「親の力」をまなびあう学習プログラム」Q&A

Q. 「親プロ」を活用することで、どんな成果がありますか？

A. 親自身の子育ての悩みや不安を解消するほか、親同士の交流・ネットワークを深めることができます。子供たちの明るい笑顔と未来のために、親の学びや育ちを応援することができるプログラムです。

Q. 時間はどのくらいかかりますか？

A. 90分～120分のプログラムが多くありますが、15～50分程度の短時間で講座に活用いただけるものもあります。参加者のニーズや「場」に応じて、プログラムをアレンジして短時間で実施することもできます。

Q. 講師は誰が務めるのですか？

A. 県や市町の養成講座を修了したファシリテーターが、学習プログラムの進行を務めます。参加者が安心して自分の意見を言ったり、人の意見を聞いたりすることができるような雰囲気を作り、学びや交流を促していく役割を担います。

「親プロ」について
詳しくは
こちらからどうぞ！

紹介動画も
視聴できます

